

# 取扱説明書 P Fパーティション

このたびは、P Fパーティションをお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。  
この説明書は、この商品の使いかたとご使用上の注意事項および組み立てかたについて記載しています。  
ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。  
また、この製品を末永くご使用いただくために、この説明書は大切に保管してください。



**安全のために必ずお守りください。**

## 警告

- 廃棄する時は購入店へご相談ください。焼却すると有害ガスが発生することがあります。

## 注意

- パネルにぶらさがったり、寄りかからないでください。本体が倒れてけがをすることがあります。
- 傾斜や段差のある床面では使わないでください。本体が倒れてけがをすることがあります。
- 本体を持ち上げてアジャスターを調節するときは、転倒しないように注意して行ってください。また、持ち上げた本体を下ろすときも手や足をはさまないように注意してください。
- 火のそばに近づけて使わないでください。火災になることがあります。
- 乱暴な取り扱いや用途以外の使用はしないでください。けがや破損の原因になります。
- 開閉部を手をつけたまま操作しないでください。手をはさんでけがをすることがあります。
- 分解や改造をしないでください。破損やけがをすることがあります。
- ボルトやネジがゆるんだままで使用しないでください。本体の変形・破損や転倒によるけがの原因になります。早めに締め直してください。
- 異常を発見したときは、直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。そのまま使用していると、商品の破損によりけがをすることがあります。
- この商品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、死亡または重傷を負う可能性があります。
 注意	この表示を無視して誤った取り扱いをしますと、傷害または物的損傷が発生する可能性があります。

## ご使用上の注意

- 屋内用の製品です。屋外でのご使用は、変形・変色・さび・故障の原因となります。
- 直射日光や暖房器具などの近くを避けてください。変形・変色することがあります。
- ときどきボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。
- ご購入当初は化学物質の発散が多いことがあります。しばらくの間は、換気や通風を十分に行うように心掛けてください。
- 室内が著しく高温多湿となる場合には、窓を閉め切らないようにしてください。

## お手入れ方法（末永くお使いいただくために）

### 【布部（クロスタイプ）】

表面に付着したホコリを毛足の柔らかいブラシで軽く叩いたり掃除機等を使用して、こまめに取り除いてください。

### 【パネル部（木目タイプ・ブラックタイプ）】

柔らかい布で乾拭きしてください。

洗剤、シンナー、アルコール類は、塗装面や樹脂部分を傷めることがありますので使用しないでください。

### 【樹脂部・金属部】

通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合には、薄めた中性洗剤を使用して拭き取り、その後はかたく絞った布、乾いた布の順で拭き、洗剤と水分を完全に取り除いてください。

シンナー、アルコール類は、塗装面や樹脂部分を傷めることがありますので使用しないでください。

## 主な材質・仕様

部 位	材 質
パネル	・ポリエステル（クロスタイプ） ・ポリスチレン樹脂（クリアタイプ） ・木質系（パネル本体） ・アルミニウム（パネルフレーム）
ドアパネル	・木質系（ドア本体） ・スチール（ドア渡し金具） ・アルミニウム（フレーム）
スライドドア	・ポリスチレン樹脂（パネル） ・スチール（ガイド金具） ・アルミニウム（フレーム）
コーナーポスト	・アルミニウム
安定脚	・アルミダイカスト ・スチール

# 組立説明書 P Fパーティション

構成部材 (組立の前に、部材の数を確認してください。)

名称	全面パネル	コンビパネル	ブロックパネル	セミオープンパネル	ドアパネル	スライドドアパネル	コーナーポスト	両側用安定脚	片側用安定脚
	H	H	H	H	H			(低床タイプ)	(低床タイプ)
W900	1503 1869	1869	1503 1869	1503 1869	1869				
W1200	1503 1869	1869	1503 1869	1503 1869	—	W1055×H1869	H1503 H1869	—	—

■付属部品

ロック金具	下部ジョイント	六角棒スパナ (対辺4mm)	止めネジ (M8×6L)	ガイド金具	フェルト	ロック金具	下部ジョイント	レバーハンドル シリンダーサムターン金具	ドアパネル戸当たり
1個	1個	1本	2個	1セット	4個	1個	1個	1セット	1個

※パネル、コーナーポストに1セット付きます。 ※安定脚に1セット付きます。 ※スライドドアに1セット付きます。 ※ドアパネルに1セット付きます。

## レイアウト条件

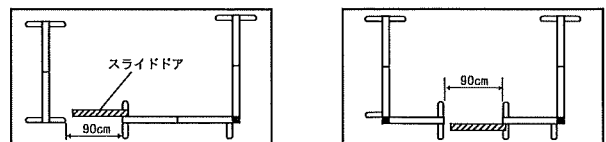
- 本製品には、下記のようなレイアウト条件が設定されています。
- 使用時に製品が倒れるなど事故の原因になりますので、この条件を必ず守ってください。

■基本レイアウト

<p>〈直線レイアウトの場合〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直線連結の長さは3600mm以下にしてください。</li> <li>・両側用安定脚を両端とパネル2枚につき1個取付けてください。</li> </ul>	
<p>〈L字型レイアウトの場合〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直線連結の長さは3600mm以下にしてください。</li> <li>・短い方(=L2)はW900からレイアウトできます。</li> <li>・2枚以上直線連結されたパネル端部には両側用安定脚が必要です。</li> <li>またコーナー外側には、片側用安定脚を取付けてください。</li> <li>・パネル2枚につき1個の両側用安定脚を取付けてください。</li> </ul>	
<p>〈コの字型レイアウトの場合〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・直線連結の長さは3600mm以下にしてください。</li> <li>・2枚以上直線連結されたパネル端部には両側用安定脚が必要です。</li> <li>またコーナー外側には、パネル2枚につき1個の片側用安定脚を取付けてください。</li> <li>・短い方はW900からレイアウトできます。</li> </ul>	

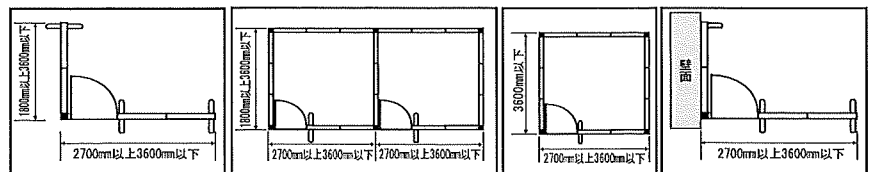
■スライドドアを使用したレイアウト

- ・1枚で自立するパネルおよび直線レイアウトのパネルには、スライドドアを取付けられません。
- ・スライドドアはL字型またはコの字型レイアウト端部に両側用安定脚とともに設置してください。
- ・パネルの間隔を90cm空けてスライドドアを取付けてください。



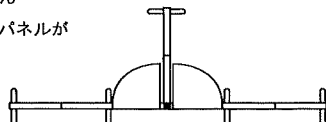
■ドアパネルを使用したレイアウト

- ・ドアパネルを入れる面は、2700mm以上3600mm以下にしてください。
- ・ドアパネルは内開きが基本です。外開きは特殊な場合を除き、採用しないでください。
- ・ドアパネルの吊本側(丁番側)はコーナー連結になるようにしてください。
- ・ドアパネルの吊本側にコーナーポスト、ドアノブ側に両側用安定脚を必ず取付けてください。
- ・壁面にドアパネルを設置する場合でも、必ず吊元側はコーナー連結になるようにしてください。

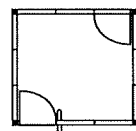


■以下のレイアウトはできません

- ・一つのコーナーポストにドアパネルが2枚連結されるレイアウト



- ・コの字レイアウトでドアパネルを2ヶ所取付けるレイアウト



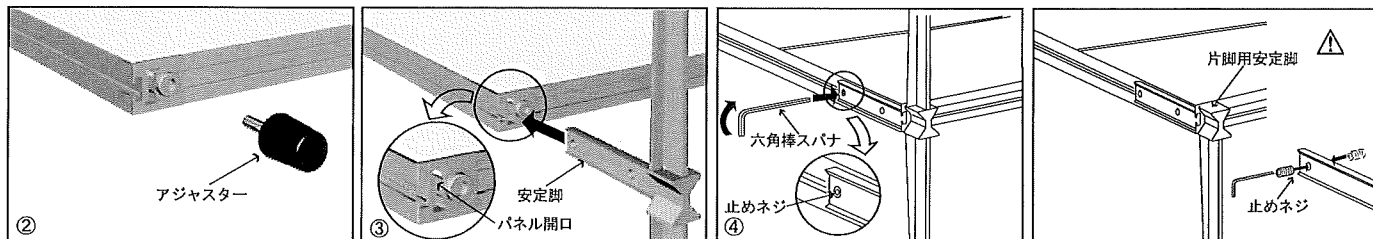
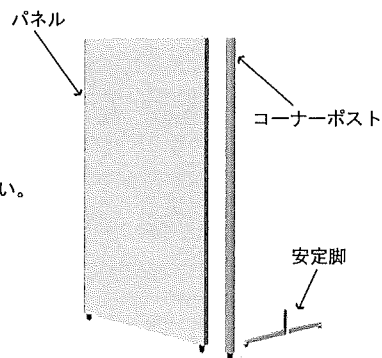
## 組立手順

### 注意事項

- 作業は必ず2人以上で行ってください。
- 始めにL字型連結を行い、自立させてください。
- 安定脚の取付けはパネルを連結する前に行う必要があります。

### 1. 安定脚の取付手順

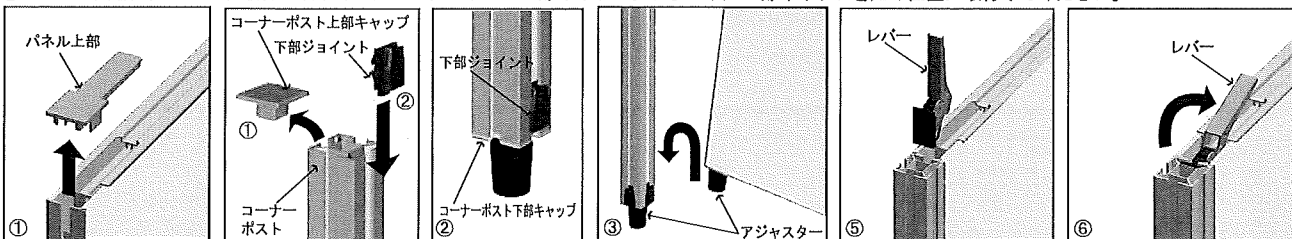
- ①パネルを台などの安定した場所の上に置いてください。
  - ②安定脚を取付ける位置のアジャスターを取り外してください。  
※レイアウト変更時に安定脚を使わない場合は再度利用するので、取り外したアジャスターは大切に保管してください。
  - ③安定脚をパネル開口にいっぱいまで差し込んでください。
  - ④付属の六角棒スナ(対辺4mm)を使用して止めネジを締め付け、安定脚をパネルに固定させてください。  
※低床タイプ安定脚の場合は、止めネジを仮締めし安定脚をパネルに仮固定してください。  
安定脚の落下に気を付け、ゆっくりとパネルを立ててください。  
パネルと床が垂直になるように調節して止めネジを締め付け、安定脚をパネルに固定させてください。
- △片側安定脚を取付けるとき、安定脚の向きによって止めネジを締められない場合があります。  
その場合は、一度止めネジを安定脚から取り外し向きを逆にして取付けてください。  
※パネルを連結するときは、安定脚のアジャスターを調節して高さをそろえてください。(低床タイプ安定脚は除く)



### 2. 連結手順

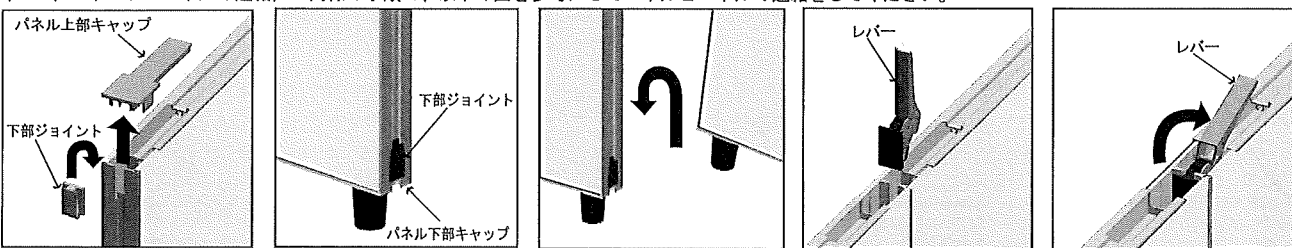
#### 〈コーナーポストとパネルの連結〉

- ①パネル上部キャップおよびコーナーポスト上部キャップを取り外してください。
- ②コーナーポストの溝へ向きに注意して下部ジョイントを差し込み、コーナーポスト下部キャップまで下部ジョイントを下げてください。
- ③連結するパネルを持ち上げ、パネル溝部の端を下部ジョイントに引っ掛けてください。
- ④パネルとコーナーポストの高さがそろろうよう、アジャスターを調節してください。
- ⑤ロック金具のレバーを上げた状態にして、パネルとコーナーポストの溝に差し込んでください。
- ⑥ロック金具のレバーを下げ、ロック金具を固定してください。
- ⑦ロック金具を固定したら、最初に取り外したコーナーポスト上部キャップおよびパネル上部キャップを元の位置に取付けてください。



#### 〈パネルとパネルの連結〉

〈コーナーポストとパネルの連結〉と同様の手順で、以下の図を参考にしてパネルとパネルの連結をしてください。



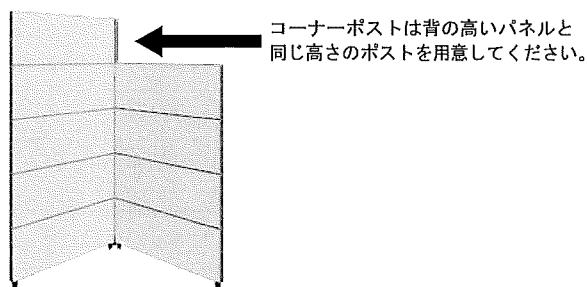
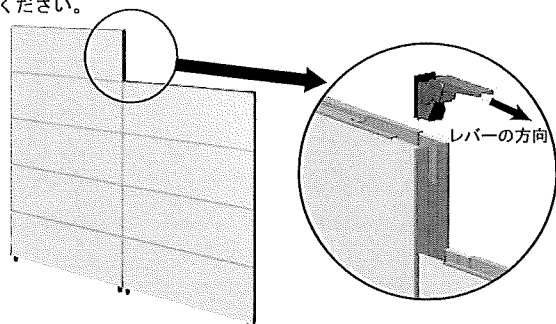
#### 【段差連結の場合】

##### ●直線連結

- ・高さの違うパネルの直線連結はそのままできます。
  - ・パネルとパネルの連結手順と同じで組付けできます。
  - ・ロック金具を差し込むときは、背の高い方のパネルから差し込んでください。
- ※イラストに描いてある通り、ロック金具の向きに注意して取付けてください。

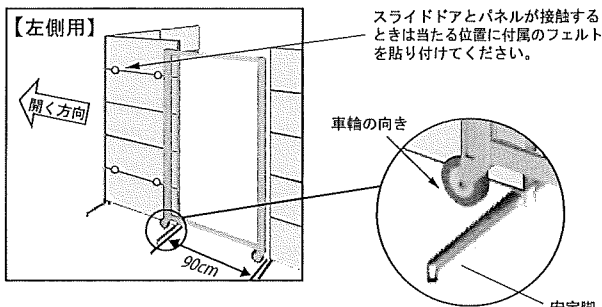
##### ●コーナーでの段差連結

- ・コーナーポストを使って段差連結ができます。
- ・コーナーでの段差取付けの場合、コーナーポストは背の高いパネルと同じ高さのポストを用意してください。
- ・コーナーポストとパネル連結の組立手順と同じ方法で組付けできます。

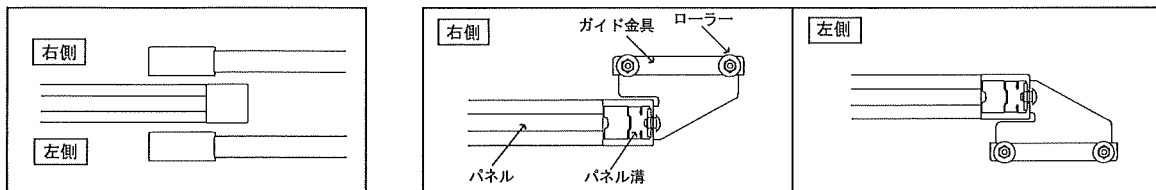


### 3. スライドドアの取付手順

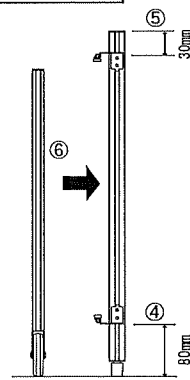
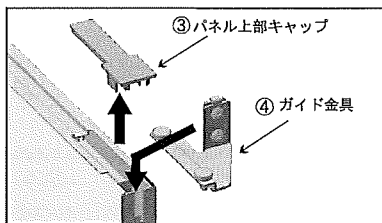
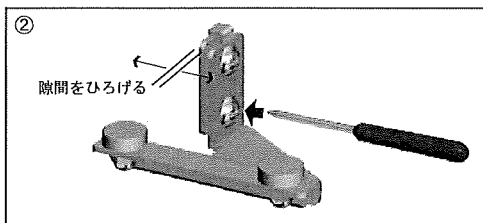
※スライドドアはH1869のパネルにしか取付けできません。  
 ※図を参考にして車輪の向きに注意して取付けてください。  
 安定脚と車輪がぶつかってしまいます。  
 ※ガイド金具の取付けにはプラスドライバーを使用します。  
 ※スライドドアを取付ける際、パネル間隔は90cm空けてください。



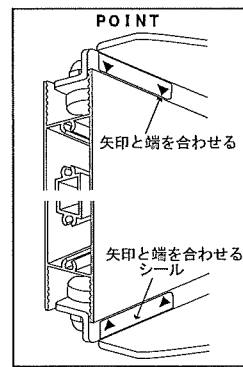
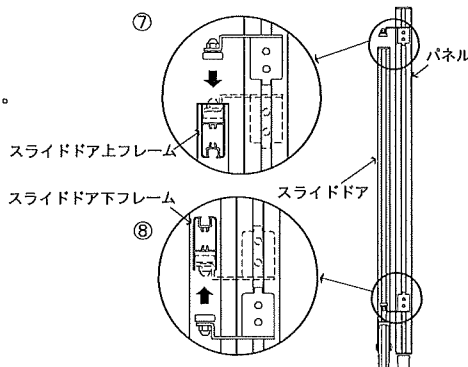
①スライドドアをパネルのどちら側にも取付けるか決めてください。  
 ※右側用と左側用とでガイド金具の向きが反対になります。(本説明書の図は左側用を示しています。)



②プラスドライバーを使用してガイド金具のネジを緩め、ガイド金具をパネルの溝に差し込めるように隙間を広げてください。  
 ③パネルの上部キャップを取り外してください。  
 ④下部のガイド金具を先にパネルの溝に落とし込んでいき、床面から80mm程度の高さで仮締めしてください。  
 ⑤次に上部のガイド金具をパネルの溝に落とし込んでいき、パネルの上端から30mm程度の位置で仮締めをしてください。  
 ⑥スライドドアをガイド金具のローラーの真下にもって行ってください。



⑦上部のガイド金具のネジを緩めて、右図のようにスライドドアの上フレームの溝にローラーがはまるよう落とし込んでください。このときガイド金具のシールの先がフレームの端にくるよう調整し、位置が決まったらプラスドライバーでしっかりとネジを締めてください。  
 ⑧下部のガイド金具のネジを緩めて、スライドドアの下フレームの溝にローラーがはまるよう上に上げてください。上部ガイド金具と同じようにシールの先がフレームの端にくるよう調整し、位置が決まったらプラスドライバーでしっかりとネジを締めてください。  
 ⑨外した上部のパネルキャップを元の位置に取付けてください。最後に数回開閉を行い、スムーズに動かか確認してください。



### 4. ドアパネルの取付手順

※ドアパネルには、右開用と左開用がありますので、組立ての際にはご注意ください。  
 ※レバーハンドルとシリンダーサムターン金具を付属の専用説明書にしたがって取付けてください。  
 このとき、付属のナンバーシールをパネルキャップ裏側に貼付けてください。

①「2. 連結手順」を参考にして、コーナーポストとドアパネル吊本側を連結してください。  
 ②ドアパネルを連結させたコーナーポストに別のパネルを連結して、L字型を完成させてください。  
 ③ドアパネルのレバー側に両側用安定脚を取付けたパネルを連結してください。  
 ④ドアパネルが傾いている場合は、隙間が均一になるようにアジャスターを調整してください。調整後、扉がスムーズに開閉するか確認してください。  
 ⑤ドアパネルを開き、図を参考にして下方のネジをプラスドライバーで緩めてください。  
 ドア渡しを床に接地するまで下げたら、先ほど緩めたネジを締め直します。

